

**freerepo**

無料レポート時代の終焉

---

## 無料レポート時代の終焉



## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

### はじめに

#### 【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。(無料)

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

#### 【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。  
下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

こんにちは。メルマガ・ブログアフィリエイターのフリレポです。

私は「無料レポートを読んで賢く得する私の方法」というメルマガを、2005年11月からまぐまぐで発行しています。

おかげさまでこのメルマガは殿堂入りメルマガとなりました。

しかし、最近、このメルマガタイトルを改題しようかと本気で考えているのです。

なぜ、私はメルマガのタイトルを変えようと思っているのでしょうか？

それにはいくつかの理由があります。

メルマガタイトルを変えようかと思う理由のひとつ目

今にして思えばあんまり良いタイトルじゃなかった。  
メリットこそかろうじて含まれているものの  
希少性も、意外性も、具体性も感じられないタイトル。

稼ぐ系のメルマガのタイトルとしてはダメダメですね。  
(もっとも、もともとガンガン稼ぐ系ではないのですが)

まあ、この点はかなり前から分かっていたので、  
どうでもいいのですが、

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

問題は

メルマガタイトルを変えようかと思う理由の二つ目

「無料レポート」というものを見直す時期に来ていると思うから。

ご存知のように、捨てアドレスの蔓延によって  
まぐぞうやメルぞうなどの無料レポート配信スタンドから  
取得できるアドレスの質が低下しています。

また一時ほどひどくはないものの、  
登録されている無料レポートも  
品質にかなりのばらつきがあります。

無料レポートの必要性、重要性が薄れてきているのではないのでしょうか。

そして一番問題なのは

メルマガタイトルを変えようかと思う理由の三つ目

**【無料レポートの存在が稼げないアフィリエイターを  
生み出しているのではないか】**

と思うから。

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

はっきり言って、アフィリエイトについての基本的なノウハウは多くの商材で共通していますし、無料レポートでも暴露されまくっています。

しかし

先ほど書いたように、あまり質の良くない無料レポートを中心としてノウハウが表層的に暴露される機会が増えているのです。

どこかの商材に書かれていた内容を言葉巧みに書き換えただけのような「一見優良」の無料レポートもたくさんあります。

これは、書いてあることがウソではないだけに「誰でもほったらかしで」などのあおり系や「明日から即金で」などの詐欺(的)なものよりもさらに始末が悪いと言えます。

表面的には優良な無料レポートを読んだ読者はどうするか？

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

当然一生懸命にマネをするでしょう。  
それも表面的に。

ご丁寧に同じようなブログで、  
同じような文章の書き方で、  
同じ商材を紹介して。

はい。稼げないアフィリエイターの出来上がりです。



なぜそんなことが起きるのでしょうか？

それは、多くの無料レポートは表面的なテクニックだけを紹介していて  
その後ろにあるマインドや考え方などの  
前提条件が抜け落ちてしまっているからです。

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

それはなぜ必要なのか。( Why )

何の役に立つのか。( What )

どうすればよいのか。( How )

という、あらゆる行動に必要な三要素のうちの  
How のそれも一部だけを取り出している無料レポートが  
多いからなのです。

もちろん必要なエッセンスをきっちりと取り出すことができれば  
それが一番良いのですが、なかなかそううまくはいきません。

商材の中にも同じような危険性がひそんでいますが、

商材の場合は、  
フォーラムがあったり、サポートがあったり、  
レビューアーによる批判があったり、  
バージョンアップがあったりと

改善される可能性が無料レポートよりも高いのです。

なぜなら、有料と言うことで、

著者が意図していなかった紛らわしさや曖昧さに対して  
アフィリエイトも購入者も厳しい目を向けるからです。

## freerepo

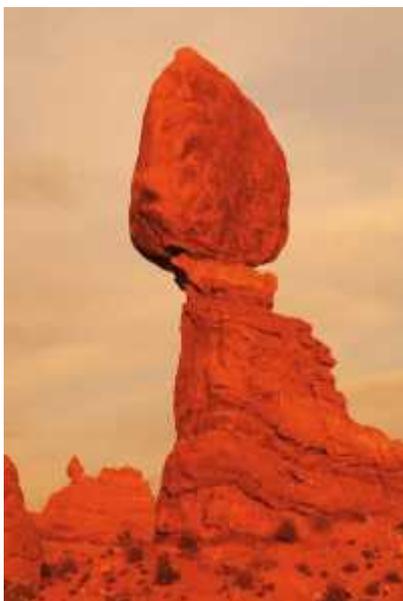
無料レポート時代の終焉

---

だからこそ、稼げないアフィリエイター量産工場としての  
無料レポートにサヨナラして

本物の商材をしっかりと買って、  
真剣に実践した人だけが成果を得られるのではないか。

・・・最近そんな風に考えています。



こんな考え方、ヘンですか？

あなたはそうは思いませんか？

誤解しないでいただきたいのですが、

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

私は商材をアフィリエイトしたいからそう言っているのではありません。

ネットビジネスがそういうステージに入ってきているのではないのでしょうか？

もちろん無料レポートの中には、有料商材をしのぐほど内容が充実したものもたくさんあります。

すぐれた無料レポートのみを紹介しようという試みもあちこちでなされています。

しかし、多くの無料レポートは断片的過ぎるのです。

情報は溢れかえっている。  
そしてその多くは断片的である。  
断片的な情報を元に、加工した断片的な情報が出回る。

初心者ほどそれに振り回される。

そんな構図になってはいないでしょうか。

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

初心者に対して、こういうアドバイスをする方がいます。

「とにかく無料レポートを書いてみましょう。  
小さな気づきでよいのです。」

これはその通りです。誰しも最初は小さな一歩ですし、  
その小さな一歩が自分のためになる。  
その小さな情報が大いに参考になる初心者の方も  
間違いなくいます。

けれど一生懸命探して、一生懸命読んでいる無料レポートが  
断片的な内容ばかりだとしたら、  
誤解して道を誤る方も多くなることでしょう。

いくつか例をあげましょう。  
もちろん正解があるわけではないですし、

私たちの自由な社会は発言（表現）の自由  
選択の自由がありますから、

最後は自己責任です。

それをご理解いただいた上で、以下の事例をお読みください。

ここでは、以前私が陥っていた勘違いを紹介します。

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

あなたのお役に立つかもしれません。

注：以下に記すのは、記憶に頼った私見です。  
実在のものとは関係ありませんので、あくまでも例だと思って  
読んでください。

### 例 1 -a

ブログやサイトに自己紹介あるいはプロフィール欄を作る場合には  
スナップ写真のような自然な画像を載せてはいけません。

人の顔には好き嫌いがあります。あなたが映画俳優のような容姿を  
もっていたとしても、スナップ写真のようなあなたの笑顔を  
気に入らない人が必ずいます。

乗せるなら、証明写真にも使えるようなキチンとした写真を使いましょう。

### 例 1 -b

あなたのサイトでは訪問者に親しみをもってもらうことが大切です。  
なるべく自然な笑顔で、訪問者の共感が得られるような画像を  
掲載しましょう。

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

間違い探しならば、多くのアフィリターは  
a は間違い、  
b を正解と答えることでしょう。

実はこれはどちらも正解。a はセールスページ（情報起業家）  
b はアフィリエイトサイトの場合です。

つまり前提が違うのです。

例 2 -a

PPCのランディングページはなるべく簡単なものにしましょう。  
訪問者が見たい、あるいは欲しいと思っているのは、  
商品であってあなたの説明ページではありません。

例 2 -b

PPCのランディングページでは、商品のメリットやデメリットを  
紹介するとともに、訪問者の不安を取り除くような説明を  
心がけます。

これは、対象商品が違う場合。a は物販。b は情報商材。

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

### 例 3 - a

アフィリエイトの役目はアクセスを流すこと。  
販売はセールページの役目です。  
ですから、とにかく、リンクをクリックしてもらう  
アクセスを流すことに注力してください。  
クリックさえしてもらえれば、あとはクッキーから  
売り上げが上がります。

### 例 3 - b

リンク先が何かわからないようなリンクでは、  
読者は不安になります。ただだますようなリンクでは  
読者の信頼を得ることができなくなります。

リンク先に何があるのかを明記することで  
成約率も高まります。

これは、媒体や読者層が異なる場合です。  
「成約率が高いのでアクセスを流しさえすれば売れます」  
というような説明でアフィリエイトを依頼する商材販売者も  
いますが、基本的には  
「興味のあるアクセスを流しさえすれば」です。

リードメール経由で売れる場合もありますが、  
多くの場合トラフィックを重くし、成約率を下げることから  
リードメールでのアフィリエイトは多くの商材販売者が  
嫌がります。

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

以上、簡単な例を3つ挙げました。

告白しますと、すべて私が勘違いし、悩んでいたものばかりです。

こうしてまとめてみるといわゆる属性に関する議論ですが、そういった前提条件については多くの無料レポートでは触れられていません。

商材でも必ずしも明記されているわけではありませんが、商材の場合は、セールページがあり、前後の情報があったり、レビュー記事が出回ったりすることによってこれらの誤解は生じにくくなっています。

こうした誤解は無料レポートの書き手と読み手双方の問題でありますし、無料で、しかも通常少ないボリュームで要点を解説する無料レポートの宿命的な部分でもあります。

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---



「無料レポートで読者を集めましょう」という言葉につられた初心者が一生懸命になって、(はっきり言って中途半端な内容の)無料レポートを量産し、

アフィリエイトに取り組み始めたばかりの初心者はそれをまじめに読んで誤解していく。

こうした流れによって、稼げないアフィリエイトが大量生産されているのではないかと私は思うのです。

そうは思いませんか？

私だけの杞憂ならば良いのですが、

無料レポートの作成者も紹介者も、そしてそれ以上に読者がもっと注意深くなる必要があると私は考えています。

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

ところで、さきほど述べた「属性」についてですが、  
アフィリエイトを始めて4年目になるのに  
この言葉には私はまだなじみません。

RPG（ロールプレイングゲーム）などの  
TVゲームの経験が少ないからなのでしょうか（笑）

属性というのは、ブログへの訪問者あるいはメルマガ読者の持つ  
特性、特徴、バックグラウンド、目的、価値観などといった意味ですね。

それぞれの属性にあった読者に適切な情報を提供できれば  
一番よいのですが、これがなかなか思い通りにはいきません。

メルマガスタンドのように不特定多数に情報が  
公開されている場所では、読者は勝手に情報を手に入れて  
ときとして勝手な解釈をしていきます。

そして困ったことに、  
初心者や稼げていないアフィリエイターほど  
いろいろなことに中途半端に手を出しては  
挫折していきます。

そして次から次へと商材を購入していく。

商材販売者にとってはありがたいお客様です。

お断りしておきますが、私は商材肯定派アフィリエイターです。

そして商材の価格は価値によって決まると考えていますから、  
高額商材の存在も否定しません。

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

しかしいわゆる詐欺的な商材の存在や、片手落ちのレポート（有料・無料を問わず）によって、損をしていくアフィリエイトが生まれていくことが残念でたまりません。

私と同じ間違いをして欲しくはないです。

それから、さらに心配なのは、裏技系のノウハウです。

再びお断りしておきますが、私は裏技系のノウハウを否定しません。

何が表技か裏技かはそのときどきによって変わるものですし、主催者がシロといえればシロ。クロといえればクロになる世界です。

また稼ぐということは、多少のリスクを冒してでも真剣に取り組まなければならないこともあると思っています。

詐欺やスパムを推奨しているのではありません。

問題なのは、初心者が、グレーだということを知らずに取り組んでしまうこと。

実は私は、特典として配布されていた某ノウハウで、あるASPのアカウントを停止されたことがあります。

クッキーを踏ませる類のノウハウでしたが、見事に突然アカウント停止になりました。

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

A S Pに理由を聞いても細かな説明はしてもらえず、  
釈明しても聞き入れてもらえませんでした。

最近では Google アドセンスの警告やアカウント非承認が  
嵐のごとく吹き荒れましたよね。

実際に当事者となった方も数多くいらっしゃいます。

中には月に100万円以上あった収入が  
アカウントの非承認によってゼロになったという話も聞きます。

主催者側の基準や規約の変更は、知らなかったでは済みません。  
ましてはじめてからグレーな手法に取り組むのであれば、  
それなりの準備と覚悟が必要です。

しかし注意しろと言っても、右も左もわからない初心者に  
わかるはずもありません。

残念ながらそういったグレーな手法は、  
無料レポートとして前提も注意書きもなしに  
流通しています。

初心者のあなたは注意してください。  
ほんと。

それとも私はブラックなことはもちろん、  
グレーなことはやらないから  
大丈夫だと思っていますか？

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

本当に大丈夫ですか？

さきほど挙げた Google アドセンスの例などは、  
ノウハウとして関連商材が数多く売れていました。

Google アドセンスで稼ぐ方法の主流として実践されていた方は、  
突然、痛い思いをしたのです。

商材でさえそうなのです。無料の情報に頼っていて大丈夫ですか？

あなたの備えと注意は万全ですか？



注意といえば、必ずしもグレーではないが注意が必要なことを  
ひとつお伝えします。

初心者が取り組みやすい収入の入り口として  
Google アドセンスとともに楽天アフィリエイトがありますが、

そのガイドラインが厳しくなっています。

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

以前はサイトに掲載されていなかった禁止事項なども明確になっています。

公表されている無料レポートなどのノウハウも  
現在の実態にそぐわないものがありますので、  
注意してください。

楽天のこのサイト

【楽天アフィリエイト】いつでもラクラク無料でスタート！楽天アフィリエイトのルール

<http://affiliate.rakuten.co.jp/guide/help/>

をご覧ください。

たとえば

「URL からリンク作成」でリンク作成した場合の文章（テキスト）部分の変更について

という項では

『商品名やショップ名など、リンク先が楽天市場のショップや商品であることが読み取れる文言を記載してください。』

と書いてありますし、その少し下には

『リンク作成によって生成される画像は、画像のサイズを変更したり、画像そのものを別の画像に変更するなど、改変する事は基本的に禁止となります。』

と書かれています。

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

さらに

『**ブログのコメントやトラックバック、足跡をスパム的に行い自らのアフィリエイトサイトへ来訪させる事。**』も**禁止事項**となっています。

もちろんこれは程度問題でしょうし、  
悪質なスパム的な足跡を対象とした記述だとは思われますが、  
スパムの基準は明らかにはされていません。

グレーなことはしていない(つもり)であっても、  
mixi から自分のサイトにアクセスを誘導したりはしてませんか？

ブログの飾りをかねて楽天アフィリの画像リンクを  
利用してはいませんか？

それらが規約違反だと言われない自信がありますか？

これまで一般には、楽天アフィリは  
とにかくリンクをクリックしてもらうことに全力を注ぐべし

として、いろいろな裏技、小技が披露されてきました。  
仮に現在楽天が推奨している方法を  
遵守しようとしたら多くのアフィリが不可とみなされるでしょう。

何事もやりすぎではいけません、

SNS 経由でのアクセス先に楽天のアフィリリンクが  
あったとして、そこでリンクをクリックした人が  
すべて迷惑だと感じるとは私は思いません。

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

ペラサイトと呼ばれる簡易サイトに対して  
Google アドセンスによる取締りが厳しくなった  
ことをご存知の方も多いでしょう。

しかしすべての簡易サイトが中身が薄いかというと  
そんなことはないでしょうし、ペラサイトに貼られた  
アドセンスをクリックすることで

ユーザーも広告主も損をするとは  
私には思えません。

そんなことを言い出したら、主催者側では取締りができず、  
一方でやりたい放題の無茶をして稼ごうとする人がいますから、  
やむをえないとは思いますが、

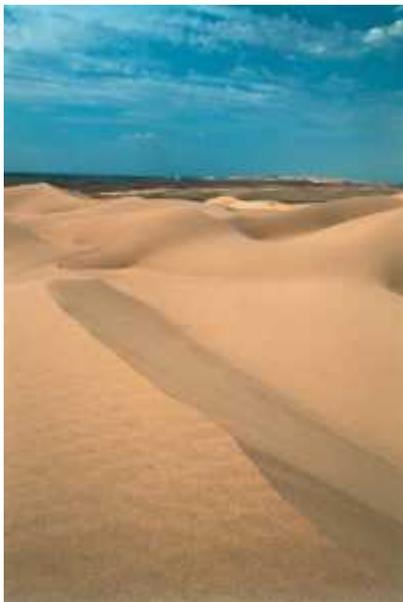
もともとおかしなことをするつもりもない初心者が  
取り締まられたり、

まじめなアフィリエイトほど、ガイドを守ろうとして  
せつかくの収入のチャンスを逃してしまったりするというのは、  
残念なことです。

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---



これはメルマガアフィリエイトについても同様です。

2008年12月に特定電子メール法が改正され、

- ・メルマガ内への発行者名の明記と
- ・連絡先として現住所を公表することが義務付けられました。

罰則もあるため、この法律が理由で

これまで発行していたメルマガジンの発行を中止したり、  
これからの発行を断念した方も多いようです。

それから半年が過ぎて2009年6月現在どうなったかという  
私のところには相変わらずスパムメールが届いています。

優良な善意の個人アフィリエイターが、  
法律を理由にメルマガの発行をやめていく一方で、

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

会社組織となっているというだけで  
平然とスパムメールを送り続ける人がいます。

初心者が何もわからないままスパムメールを発行するのを  
抑制する効果はあったのですが、  
本当に取締りが必要なところに効果は現れていない  
のではないかと思います。

未だに摘発されたというニュースを聞きませんから、  
行政側もまだ手探り状態なのかもしれません。

私が電話で問い合わせたときも、  
必ずしも明快な回答は得られませんでしたし、

担当者によって言うことが違うという話も聞きます。

この法律の詳細や私たちがとるべき対応についての詳細は  
このレポートでは省きますが、大切なのは

中途半端な情報に踊らされないこと。  
可能ならば自分で直接確認をすることです。

たとえば

特定電子メールの送信等に関するガイドライン

[http://www.soumu.go.jp/joho\\_tsusin/d\\_syohi/pdf/m\\_mail\\_081114\\_1.pdf](http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/d_syohi/pdf/m_mail_081114_1.pdf)

これは、総務省が出しているレポートです。  
当然無料。協賛登録もありません。

また総務省（報道資料）には

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

[http://www.soumu.go.jp/s-news/2008/081114\\_4.html](http://www.soumu.go.jp/s-news/2008/081114_4.html)

総合通信基盤局電気通信事業部消費者行政課

の問い合わせ電話番号も記載されています。

私は、行政の人間ではありませんし、  
法律の専門家でもありませんが  
それなりに調べて、考えて対応しています。

自分の頭と手足を使って考えることが大切だと私は思います。

あなたがメルマガの発行についてお悩みなら、  
お問い合わせくださいアドバイスできることもありますので、  
お気軽にどうぞ。

ひとこと付け加えるなら、  
改正特定電子メール法については、  
まじめな人ほど過剰反応していると思います。

何かというと不安をあおりたてるのは、  
商材作者と私たちアフィリエイト自身の  
問題でもあると思うのですが、

無料レポートはその縮図のような気がします。

そして、何度も述べているように、  
多くの無料レポートには断片的な情報しか  
書かれていない。

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

初心者とはにかくこのことを理解してください。

まさに「生兵法はケガのもと」なのです。

私は自他共に認める無料レポートマニアです。  
これからもノウハウの入手先として活用しますし、  
メルマガの読者にも紹介していきます。

自分の情報発信の手段としても使っていくつもりです。

しかし覚えておいてください。  
すべての情報は一面的であり、断片的だということを。

そして多くの無料レポートはその傾向が強いのだということを。

私が警鐘をならしているのは、  
無料レポートの質の問題であると同時に

私たち自身の情報リテラシーの問題なのです。

少々長くなりますが、Wikipedia より抜粋します。

**情報リテラシー**（じょうほうリテラシー 英：information literacy）とは、情報(information)とリテラシー(literacy)が合わせて成り立っている言葉である。  
「リテラシー」とは、識字すなわち文字の読み書きの能力を指し、そこから「情報リテラシー」とは情報を自己の目的に適合するように使用できる能力のことであると言えよう。かつて「情報活用能力」あるいは「情報を使いこなす力」と表現されたこともある。

（中略）

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

「激しく変化する社会の中で生き抜くためには生涯学習が必須となり、そしてその方法をそれぞれが身に付けるためには情報リテラシー能力の獲得が必須となっているということ」、情報リテラシーとは、「私たちが社会生活を行っていく上で、媒体を問わずあらゆる情報に対する(1)情報ニーズを認識する能力(2)情報を発見・獲得する能力(3)情報及び情報探索過程を評価する能力(4)情報管理能力(5)情報に基づいて新たな理解を生み出す能力(6)情報の背後にある問題を認識する能力」であることが言えよう（『私たちの暮らしにとって情報リテラシーとは何か』より）。

情報商材は成熟期に入ったとか、  
後発組アフィリエイトでは稼げないと  
言われていますよね。

しかしあなたもご存知のように、必ずしもそうではありません。

稼いでいる人は、稼いでいます。

同じ無料レポートを読み、同じ商材を買い、  
同じように実践しているはずなのに、  
勝ち組と負け組が生まれている。

それは、情報に対する接し方、  
入手した情報の使い方の差が  
成果の差になっているのではないのでしょうか？

商材やアフィリエイトに対して求められるものが  
その時々で違うように、

無料レポートとそれに対する対応の仕方も、  
変わっていく必要があるのだと思います。

## freerepo

無料レポート時代の終焉

---

初心者優しい無料レポートと  
それを使いこなす賢い初心者が  
増えていくことを願っています。

作者：フリレポ

メールアドレス：[freerepo@seasons.sakuraweb.com](mailto:freerepo@seasons.sakuraweb.com)

(このアドレスへの特定電子メールの配信を拒否します)

メールマガジン：「無料レポートを読んで賢く得する私の方法」

<http://www.mag2.com/m/0000177361.html>

まぐまぐより配信 ID：0000177361

「発見・発掘 稼ぐネタ」 独自配信

ブログ：フリレポ・クラブ

<http://free-repo2.seesaa.net/>

### Special Thanks

「あなたの信頼を3倍アップさせる無料レポート作成術」

<http://mailzou.com/get.php?R=5704&M=619>